

わたしの 妊娠報告書

記載日 2023年10月5日

おめでた宣言日	2023年 8月
年齢 (32) 歳 平成・令和 (元) 年 (12) 月 結婚	
私は (排卵誘発 + 人工授精 + 不育症治療)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (/) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精 (2) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

仕事の関係上、不規則な生活でしたが、葉酸を摂取したり、
バランスのとれた食事には気を付けるようにしていました。
また夫婦で旅行が趣味だったので毎月近場でも旅行に出かけ、
妊娠したらしばらく出来たのを楽しみ、ストレスをためないようにしました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

連続して3回の流産を経験し、原因検索のため受診しました。精査を進める中で血液がこたまりやすい体質で不育症であることが分かりました。同時に検査した卵巣機能の数値も低めであることが分かり、人工授精ですすは妊娠することを目指しました。2回目の人工授精が成功し、妊娠してからは血液がこたまりにくくするためにパファリンの内服とヘパリンの自己注射(2回/日)を開始し、4回目の妊娠で初めて心拍確認できるまで成長しました。

その他(通院・治療費・家族など)

不育症は妊娠しなりの限り治療が始められなりのので、生理周期に合わせて受診し人工授精のタイミングを教えていただきました。月に3回くらい通院してました。土日祝でも通院可能であったり、夜2時まで対応していただける日もあったのでシフト制の仕事との両立も可能でした。治療費は保険適応と自費診療の関係があって、初期検査は少し高くなりますが、確定診断がついたら保険適応されるので少し負担額も軽減されたと思います。

治療中の方へのアドバイス

3回の流産を経験し、精神的にもものすごく落ち込んだり、また私が不妊・不育症の治療をするとは思っていませんでした。生理が来るたびに落ち込む毎日でしたが、夫や両親からのサポートもあり、通院することが出来たと思います。辛い時もたくさんありましたが、その時はもうこれでまが!と思うくらい泣きました。私の場合、仕事に行っている方が目の前の仕事に集中できたので、今まで通りで働け、あまり不妊・不育のことばかりを考えないようにしました。

スタッフへのご意見など

中山先生、重富先生はじめ全てのスタッフの皆様には本当に感謝しています。夜間診療や休日に関係なく診療していただくことは私にとってすごく通院しやすい状況であったり、生理周期からの不安もなくなりました。不育症というあまり聞き慣れない疾患で不安も大きかったです。どんな質問でも丁寧に答えて下さったり、本当に先生を信じて治療できて良かったです。本当にありがとうございました。まだまだ安心できる状況ではありませんが、自己注射とパファリンの内服を継続して無事大生まれまで頑張ります。.....